FARROW&BALL®

CRAFTSMEN IN PAINT AND PAPER

新色のご紹介

Farrow & Ball, Uddens Estate, Wimborne, Dorset, BH21 7NL, England
Inspiration Brochure AW18 Japanese Version
® Registered trademarks of Farrow & Ball Holdings Limited in the UK and/or EU.

新しい９色のペイント

新色をクリエイトすることは、いつでもとても刺激的です。
頻繁ではないからこそ、より一際特別なものがあります。

新色のクリエイションは、まずクリエイティブディレクターのCharlotte　Cosbyとカラーキュレーターの Joa　Studholmeからはじまります。二人は長く愛され続けているデザイントレンドやカラーコンサルティングの専門知識を元にペイントを混ぜ合わせ、斬新かつ既存のカラーパレットとも馴染みの良い新色を作り出していきます。

これぞという一色を生み出すために微調整を重ね、豊富に使われた顔料が生み出す色のストーリーやぴたりとくる色名をお伝えする段階まで、どの色も大変な時間と熟考の末に完成します。このブックレットで触れているように、新色完成後はアーカイブに保管する色を決定し、カラーパレットのバランスを念入りに再構築するという非常に面白い工程も行われます。

ここでご紹介する新しい色が、お住まいのインテリアやエクステリアならどのように楽しめるかをイメージしながらお読みください。

表紙 壁: Bancha® No.298 Modern Emulsion.

Jitney カラースキーム: Paean Black® No.294 と Pelt® No.254, **Treron カラースキーム:** Light Gray™ No.17 と Mouse's Back® No.40, **School House White カラースキーム:** De Nimes® No.299 と Sulking Room Pink® No.295.

SCHOOL HOUSE WHITE NO.291

ソフトなオフホワイト

Shadow White、Shaded White、Drop Clothの3色を含むグループで、もっとも薄いカラーです。いずれも深みのある色と組み合わせた時に白く見えるように作られています。現代的なニュートラルカラーグループのクールなアンダートーンがないため、タイムレスで穏やかな雰囲気を作ります。その昔学校の校舎で使われていた色を思わせるソフトなオフホイトです。

上手な使い方: 部屋全体（木材部と壁の両方）を1つのカラーで塗るとシンプルで開放感のある雰囲気に仕上がります。

ニュートラル　カラースキーム

- Shaded White® No.201
- School House White® No.291
- Drop Cloth® No.283

アクセント　カラースキーム

- Light Blue™ No.22
- School House White® No.291
- Oval Room Blue® No.85

上 壁: School House White® No.291 Estate® Eggshell, 木工: Wimborne White® No.239 Estate® Eggshell. 右ページ 壁: School House White® No.291 Estate® Emulsion.

TRERON NO.292

ダークなグレイッシュグリーン

Farrow & Ballの人気カラーPigeon（鳩の意）のダークグリーンバージョンで、見事なまでの不朽の色合いをもっています。グリーンの鳩、アオバトにちなんでTreronと名付けられました。伝統的な印象ですが、自然の素材をふんだんに使ったモダンな住宅にしっくりなじみます。またFrench Grayをはじめ従来のFarrow & Ballニュートラルカラーにアクセントを添えるのにもぴったりです。

上手な使い方: 外の景観に見事にとけ込む、ゆったりとした印象のTreronは屋外の木材部やアウトドア空間に最適です。

ニュートラル　カラースキーム

Old White® No.4

Treron® No.292

French Gray™ No.18

アクセント　カラースキーム

Mahogany™ No.36

Treron® No.292

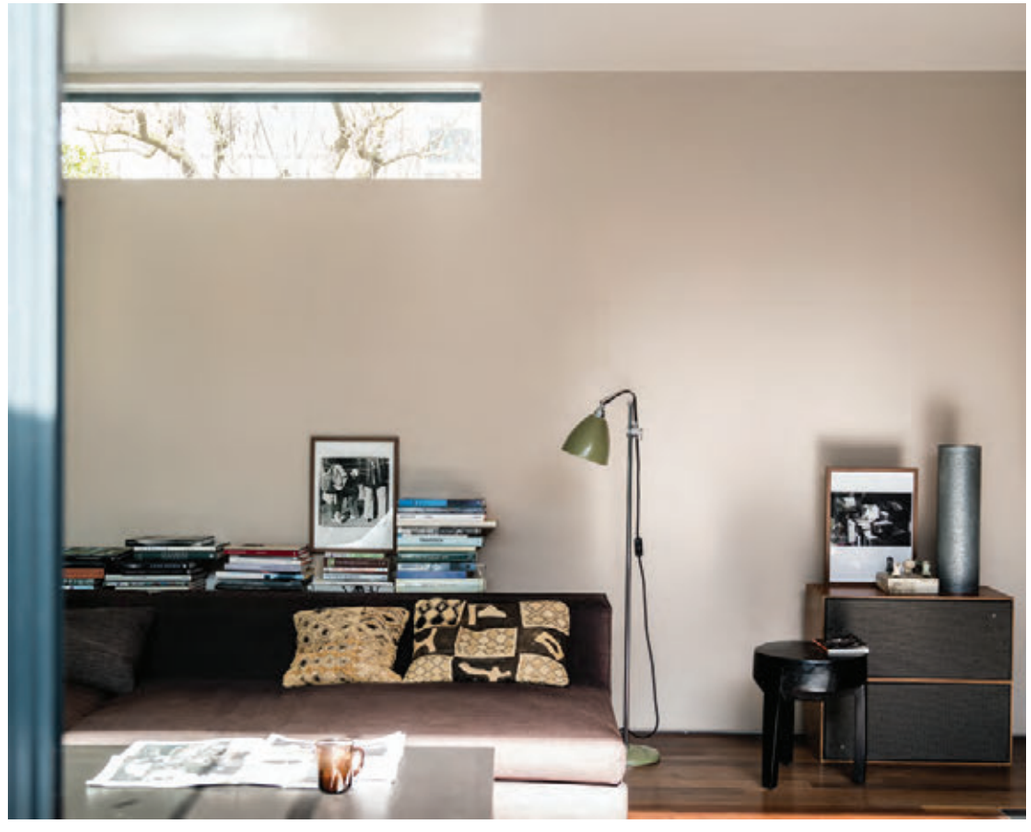
Cinder Rose™ No.246

上 壁: Treron® No.292 Estate® Eggshell. 右ページ 壁: Treron® No.292 Estate® Emulsion, ドア: School House White® No.291 Estate® Eggshell.

JITNEY No.293

ゆったりとしたブラウンが基調のニュートラルカラー

気取らない自然なカラー、JitneyはよりトラディショナルなOxford Stone ともう少しグレーがかったElephant's Breathの間の色合いです。落ち着いた印象ですが、思い切り元気が出る色です。ハンプトンズの砂のビーチへ避暑に向かうニューヨーカーを乗せたバスにちなんで名付けられました。海辺でのんびりと過ごすひと時を思い起こさせます。



上手な使い方: この10年ほど非常にポピュラーだったクールなグレーに代わり、近頃ブラウンを基調とした色や、温かみのあるウッディなナチュラルカラーが注目されています。

ニュートラル　カラースキーム

- Vert de Terre® No.234
- Jitney® No.293
- Skylight™ No.205

アクセント　カラースキーム

- Dead Salmon® No.28
- Jitney® No.293
- Tanner's Brown® No.255

上 壁: Jitney® No.293 Estate® Emulsion, 木工: Green Smoke® No.47 Estate® Eggshell. 右ページ 壁: Jitney® No.293 Estate® Emulsion, 天井: School House White® No.291 Full Gloss.

Sulking Room Pink カラースキーム: Railings™ No.31 と Dove Tale® No.267, **Paean Black カラースキーム:** Charleston Gray® No.243 と Elephant's Breath® No.229, **Rangwali カラースキーム:** Preference Red® No.297 と Paean Black® No.294.

PAEAN BLACK No.294

シックな赤を基調としたブラック

ジョージアン様式からインスパイアされた赤を基調としたブラックです。スーパーコンテンポラリーあるいはボヘミアンスタイルの住まいを隠れ家のような親密感漂う空間に仕上げます。また伝統建築の屋外部に気品を添えるのにも最適です。Farrow & Ballのレッドカラーのバックグランドにアクセントカラーとしてもぴったりで、私たちのブラックがさらに幅広く揃いました。使い古した古い革の賛美歌集を心に呼び起こす色合いにちなんで名付けられました。

上手な使い方: トリム部に暗い色を塗ると部屋に落ち着きが出るとともに、上品な空間ができあがります。壁を薄い色にして組み合わせると、大きな壁がよりライトで爽やかに感じられます。

ニュートラル　カラースキーム

- Peignoir® No.286
- Paean Black® No.294
- Sulking Room Pink® No.295

アクセント　カラースキーム

- Preference Red® No.297
- Paean Black® No.294
- Green Blue™ No.84

上 壁: Paean Black® No.294 Modern Emulsion, 床: Wimborne White® No.239 Modern Eggshell, バスタブ: Paean Black® No.294 Modern Eggshell. 右ページ 壁: Paean Black® No.294 Estate® Emulsion, 天井: School House White® No.291 Estate® Emulsion.

SULKING ROOM PINK No.295

ロマンチックで落ち着いたローズ色

派手なピンクではなく、とても温かみのある落ち着いたローズカラーです。 パウダリーで非常に柔らかみがあるため、ほかのカラーと合わせやすいのが特徴です。婦人の私室を意味するブドワール‘boudoir’（フランス語で”不満に思う、ふくれる”の意の‘bouder’が語源、英語では‘sulk’）によく使われる色を連想させることからSulking Room Pinkと名付けられました。

上手な使い方: ロマンチックで優しい美しさを備えた Sulking Room PinkはDove TaleやRailingsなど暗い色との組み合わせでますます魅力を発揮します。

ニュートラル　カラースキーム

- Peignoir® No.286
- Sulking Room Pink® No.295
- Charleston Gray® No.243

アクセント　カラースキーム

- Inchyra Blue® No.289
- Sulking Room Pink® No.295
- Vardo® No.288

上 壁: Sulking Room Pink® No.295 そして School House White® No.291 Estate® Emulsion. 右ページ 壁: Sulking Room Pink® No.295 Estate® Emulsion.

RANGWALI No.296

エキゾチックで大胆なピンク色

エキゾチックでハッピー、そして生き生きとしたカラーのRangwaliは、Farrow & Ballのピンクの中でももっとも大胆かつフレンドリーな色です。インドの色の祭典、ホーリー祭（Holi festival of colours）で投げられる色パウダーのカラーにちなんで名付けられました。 黒の顔料が少し加えられているため、鮮やかで魅惑的な深みのあるカラーです。

上手な使い方: Rangwali はロールトップバスの外側やニュートラルなカラーでまとめた部屋の戸棚の中など思わぬ場所に素敵なカラーを添えます。

ニュートラル　カラースキーム

Middleton Pink®
No.245

Rangwali®
No.296

Ammonite®
No.274

アクセント　カラースキーム

Stone Blue®
No.86

Rangwali®
No.296

Down Pipe®
No.26

上 壁: Rangwali® No.296 Estate® Emulsion. 右ページ 壁: Rangwali® No.296 Exterior Masonry.

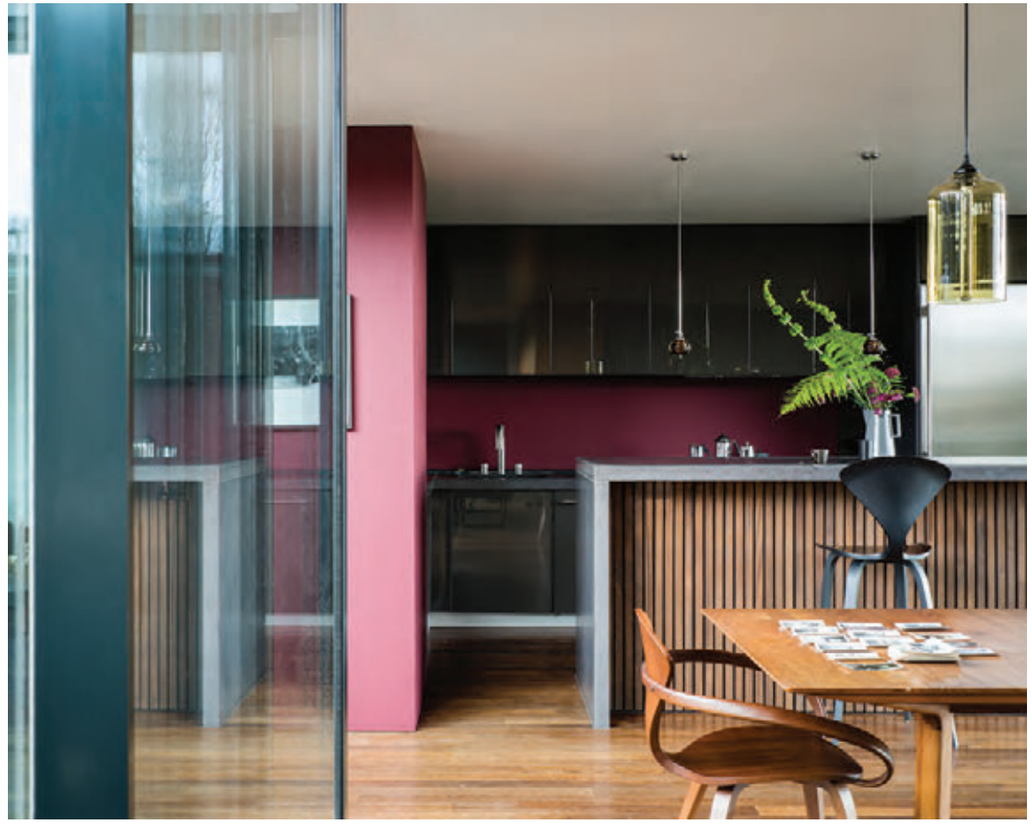
Jitney No.293
School House White No.291
Treron No.292
Preference Red No.297
Bancha No.298
De Nimes No.299
Paean Black No.294
Rangwali No.296
Sulking Room Pink No.295

Preference Red カラースキーム: Sulking Room Pink® No.295 と Paean Black® No.294, **De Nimes** カラースキーム: Railings™ No.31 と Inchyra Blue® No.289, **Bancha** カラースキーム: Old White® No.4 と Studio Green® No.93.

PREFERENCE RED No.297

深みのある鮮やかな赤

Farrow & Ballのレッドの中で最も鮮やかで深みのあるバロック色です。 Farrow & Ballの旧社名Preference Paintsにちなんで名付けられました。 赤を基調としたどのニュートラルカラーにも合いますが、Paean Black や Sulking Room Pinkと組み合わせると特に印象的な仕上がりとなります。モダンな住まいにまさにぴったりのレッドです。



上手な使い方: Preference Redのような力強いカラーは玄関・廊下、階段や階段のスピンドルなど住まいの中でも使用頻度の高い箇所を見事に生まれ変わらせ、インテリアの話の種になること請け合いです。

ニュートラル　カラースキーム

- Skimming Stone® No.241
- Preference Red® No.297
- Dove Tale® No.267

アクセント　カラースキーム

- Hague Blue® No.30
- Preference Red® No.297
- Charleston Gray® No.243

上 壁: Preference Red® No.297 そして Mouse's Back® No.40 Estate® Emulsion, 木工: Preference Red® No.297 Estate® Eggshell. 右ページ壁: Preference Red® No.297 Modern Emulsion.

BANCHA No.298

安らぎをもたらすオリーブグリーン色

皆さんにとても愛されてきたアーカイブ色のOliveより少し暗い色合いのBanchaはミッドセンチュリーをイメージさせるモダンなグリーンです。Banchaの落ち着いた色味は、力強い色が取り入れられた住まいに穏やかさと静寂感をもたらします。特に柔らかみのあるピンクやブラウンと合わせると素敵な仕上がりに。日本のお茶にちなんで名付けられたBanchaは一杯の緑茶をいただいた時のように心に安らぎを生み出します。

上手な使い方: ヘルシーで爽やかさを呼び込むグリーンカラーはキッチンに自然になじむ色です。明るい日差しでいっぱいの日中も、キャンドルライトの中でも活気に満ちた印象です。

ニュートラル　カラースキーム

- Setting Plaster® No.231
- Bancha® No.298
- Salon Drab® No.290

アクセント　カラースキーム

- Hay™ No.37
- Bancha® No.298
- Oval Room Blue® No.85

上 壁: Bancha® No.298 Modern Emulsion, 天井: School House White® No.291 Estate® Emulsion. 右ページ 壁: Bancha® No.298 Modern Emulsion, 天井: Bancha® No.298 Full Gloss.

DE NIMES No.299

堅実で落ち着いた印象のブルー

控えめでエレガントなブルー、De　Nimesは見事に落ち着いた雰囲気を醸し出す色です。キッチンのアイランドテーブルから広々とした応接間まで幅広く使うことができます。ジョージアン時代のリージェンシーカラーを元に、フランスの街ニームで作られる素朴な作業服に使う生地からインスパイアされました。デニム同様、本質的にファッショナブルなブルーですが、どこか堅実な印象を与えます。

上手な使い方: De Nimesは特に少し小さな空間でムーディーな Inchyra Blueと使うと相性抜群です。鮮やかな顔料がブレンドされたカラーが趣ある隠れ家のような雰囲気を演出します。

ニュートラル　カラースキーム

- Drop Cloth® No.283
- De Nimes® No.299
- Light Blue™ No.22

アクセント　カラースキーム

- Blazer® No.212
- De Nimes® No.299
- Down Pipe® No.26

上 壁: De Nimes® No.299 Estate® Eggshell, 木工: Wimborne White® No.239 Estate® Eggshell. 右ページ 壁: De Nimes® No.299 Estate® Emulsion, 天井: School House White® No.291 Estate® Emulsion.

FARROW & BALL の舞台裏

Farrow & Ballの素敵なカラー作りの世界へようこそ。クリエイティブ部長Charlotte Cosbyとカラーキュレーターの Joa Studholmeから話をききました。

以下のインタビューで新色が生まれるまでの過程やアーカイブ色、132色からなるカラーパレットの進化と管理など、新色をブレンドする極秘のプロセスを垣間みていただけるでしょう。Farrow & Ballの専門家は精密科学ではないものの、カラーの微妙なニュアンスやカラーが様々な光の加減にどのように反応するか徹底的にこだわり、直感的に新色を創造します。

新色の開発はどのように始まるのでしょうか。

ごく単純ですが、何週間もかけ繰り返しミックスして用意したペイントの小さな容器をキッチンテーブルに並べ話し合いを始めます。

新色は大まかに3種類に分かれます。1つ目はコンテンポラリーな住まいを飾る流行に沿った今風のカラーです。2つ目は今日の市場に合わせて既存の色合いにちょっとした工夫を加えたカラーです。最近ではSmoked Trout と Sulking Room Pinkがその一例です。最後のグループはFarrow & Ballのカラーの中の人気色で、もう少しライトあるいはダークなアクセントを熱望されているカラーです。

その後、ドーセット地方の研究室で技術専門家が開発を引き継ぎます。その時点で大体の場合1色あたり6バージョンの色があります。1つ1つ仕上がりや光の加減を考慮しながら徹底的に分析し、最終的な処方と顔料レベルが決定されます。

色名の由来はどこから発想を得ていますか。

お客様が頭の中でカラーをイメージやすいよう、好奇心を刺激し、興味を引き付ける色名にしたいと考えます。単なる思い付きではなく、色にまつわる話を1つ1つ綿密に調査した後、色名が決められます。例えば落ち着いた色合いのDe Nimesは南仏の街ニームで初めて織って作られた作業服の色に発想を得ています。今日世界中で愛されているデニムはもともと織物工場の作業員のユニホームでした。

アーカイブに保管する色はどのように決めますか。

特別注文にていつでもお客様にご購入いただけることがわかっていても、どのカラーをアーカイブコレクションに保管するかはいつも決断に悩みます。人気が落ちてしまったカラーもあれば、別のFarrow & Ballの色に似すぎていると判断されるカラーもあります。一方、工夫を加え新たな色として次のカラーカードに登場するカラーもいくつかあります。

カラーカードを製作し直す際の複雑なプロセスについてもう少し教えてください。

これは実に気が遠くなる作業です。それぞれのカラーファミリーでカラーが色調的にシームレスに配置されるレイアウトにする必要があります。限りのないバリエーションがあるため、切ったり貼ったり頭の痛くなるような作業がたくさんあります。今回は新しいレイアウトの方法として美しい案が3つありましたが、最終的には3つ全部を組み合わせてまとめることにしました。

新色情報の秘密保護はどのようにして行いますか。

こちらとしても新色をいち早く世界中のお客様にお見せしたい気持ちでいっぱいなので、開発中、新色の情報を伏せておくには苦労を要します。新しい色を最終決定してから発表の当日まで1年間ほどの間、新色情報は秘密事項として取扱うことになっています。こうして発表直前まで厳しく情報を保護することにより、新色発表の特別感が一際高まります。

実践的なペイントガイド

これまでご紹介したポイントと一緒に、
住まいづくりに確信をもって取り組める以下の一覧表をご参考ください。

Farrow & Ballのペイントカラーには各色を引き立てるホワイトがあります。選んだ色合いのバランスをさりげなくとり、熟考された空間という印象を与えます。多様な塗装表面にあわせて用意されたPrimers & Undercoatsは最大4種類あり、選んだトップコートの質を高め、耐久性の優れた高級感のある仕上がりを実現します。

新しい色	適したホワイト	*Primer & Undercoat*
School House White	Wimborne White	White & Light Tones
Treron	Off–White	Mid Tones
Jitney	Dimity	Mid Tones
Paean Black	Joa's White	Dark Tones
Sulking Room Pink	Great White	Mid Tones
Rangwali	All White	Red & Warm Tones
Preference Red	Bone	Red & Warm Tones
Bancha	Shaded White	Dark Tones
De Nimes	Shaded White	Dark Tones

訪問カラーコンサルティング

大規模なリフォームプロジェクトの場合でも、いくつかの部屋の改装を手掛けている場合でも弊社の訪問カラーコンサルタントはペイントと壁紙であなたの住まいづくりをアシストします。

専門のコンサルタントが1時間に最大4つの部屋を考え、ライフスタイルや家のスキームにあう仕上がりを提案しながら、最適のアドバイスをいたします。

コンサルタントサービスが気になる場合は、店舗を訪れ、地元のショールームで無料のカラーアドバイスを集めてみることから初めてみてはいかがでしょうか。

※日本でも色決めにお困りの方へカラーサポートを行っております。詳しくはカラーワークスまでお問い合わせください

注文方法

弊社の専門家は常にお近くでアイデアやプロジェクトについてご相談を受け、完璧な配色と仕上がりを見つけるお手伝いをいたします。店舗、オンライン、またはお電話でご相談ください。

購入準備ができましたら、ペイントや壁紙は世界中のFarrow＆Ballショールームや取扱店で購入でき、配達をご依頼いただけます。日本では、日本総代理店のカラーワークスにお問い合わせください。

株式会社カラーワークス
東京都千代田区東神田1-14-2　カラーワークスパレットビル
http://farrow-ball.jp

インスピレーションサイトとソーシャルフィードは、実際にFarrow＆Ballを使っている家の美しい写真で溢れています。個性溢れる様々な家をご覧ください：

inspiration.farrow-ball.com　thechromologist.com　#MyFaBHome